

1. 件名：審査実績を踏まえた規則基準等の記載の具体化・表現の改善に関する事業者との面談
2. 日時：令和3年12月2日（木） 14：55～15：26
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ技術基盤課 佐々木企画調整官、鈴木課長補佐（テレビ会議システムによる出席）、角田係員
日本原燃株式会社 安全・品質本部 安全推進部長、他3名（テレビ会議システムによる出席）
株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン 環境安全部部長、他1名（テレビ会議システムによる出席）
三菱原子燃料株式会社 社長補佐、他1名（テレビ会議システムによる出席）
原子燃料工業株式会社 品質・安全管理室参事、他1名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
○日本原燃株式会社から、11月9日の面談において原子力規制庁から検討を依頼した審査実績を踏まえた規則基準等の記載の具体化・表現の改善に関する意見・提案の提出について、来年度以降に意見を取りまとめ提出する予定である旨回答があった。
○原子力規制庁から、株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン、三菱原子燃料株式会社及び原子燃料工業株式会社（以下「加工3社」という。）に対し、審査実績を踏まえた規則基準等の記載の具体化・表現の改善について、今年度からは核燃料施設も対象としている旨配布資料を用いて説明した。
○加工3社から、意見・提案の提出について、3社間で検討の上、1か月程度で回答するとの発言があった。
6. 配付資料：
審査実績を踏まえた規則基準等の記載の具体化・表現の改善について—令和3年度の実施計画の策定—（令和3年度第3回原子力規制委員会（令和3年4月14日）資料7）
(<https://www.nsr.go.jp/data/000349171.pdf>)

以上